



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月9日

上場会社名 株式会社ラクス 上場取引所 東
 コード番号 3923 URL http://www.rakus.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 崇則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 北川 徹 TEL 06 (6346) 3640
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,976	—	609	—	599	—	397	—
27年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 395百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	36.49	—
27年3月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、平成27年3月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年3月期第3四半期の数値及び平成28年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 当社は、平成27年6月29日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,794	2,122	75.9
27年3月期	1,889	1,307	69.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,122百万円 27年3月期 1,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.35	4.35

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 配当予想の修正につきましては、本日公表の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
 2. 当社は、平成27年6月29日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、平成27年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,057	18.8	727	63.4	720	60.7	477	26.0	43.34

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日公表の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 当社は、平成27年6月29日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	11,326,000株	27年3月期	10,866,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	—株	27年3月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	10,901,782株	27年3月期3Q	—株

(注) 1. 当社は、平成27年3月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年3月期第3四半期における期中平均株式数 (四半期累計) を記載しておりません。

2. 当社は、平成27年6月29日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善並びに堅調な設備投資が続くなかで企業収益は改善が続いており、景気は一部に弱さはみられるものの緩やかな回復基調が続いております。

しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国経済の減速等の海外景気の下振れリスク要因を抱えた状況であり、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループがクラウド事業及びIT人材事業を展開する情報通信サービス市場におきましては、企業のクラウドサービス利用の増加及びインターネットサービスの多様化による旺盛なITエンジニア需要を背景に、引き続き成長を続けております。

このような経営環境の中、当社グループは持続的な成長を目指し、売上高と利益の拡大に取り組みました。

具体的には、インターネット媒体への広告出稿や展示会への出展を通じて認知度の向上に努めるとともに、幅広い顧客ニーズを取り込むために既存サービスの機能改善に注力し、営業人員を増強するなど販売活動を強化してまいりました。

以上の取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,976,394千円、営業利益は609,797千円、経常利益は599,941千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は397,753千円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①クラウド事業

クラウド事業は営業人員の増強、既存サービスの機能改善を継続的に行ったことにより、主力サービスである「メールディーラー」・「楽楽精算」・「配配メール」の契約数が順調に増加いたしました。特に注力している「楽楽精算」については、契約数、売上高ともに大幅に増加いたしました。以上の結果、売上高1,973,363千円、セグメント利益は473,312千円となりました。

②IT人材事業

IT人材事業は、企業収益の改善に伴うIT投資の増加や、慢性的なITエンジニア不足を背景に稼働人員数が増加いたしました。以上の結果、売上高は1,003,031千円、セグメント利益は136,484千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,434,751千円となり、前連結会計年度末に比べて858,630千円増加いたしました。主な要因は、未収還付法人税等が45,512千円減少したものの、新規上場に伴う増資等により現金及び預金が841,873千円、売掛金が73,588千円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は360,048千円となり、前連結会計年度末に比べて46,913千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が16,351千円、差入保証金が13,319千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,794,800千円となり、前連結会計年度末に比べ905,543千円増加いたしました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は672,173千円となり、前連結会計年度末に比べて94,212千円増加いたしました。主な要因は、未払費用が168,026千円、未払消費税等が47,066千円それぞれ減少したものの、未払法人税等が186,244千円、賞与引当金が90,238千円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は計上がなくなりました。これは長期未払費用が3,407千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は672,173千円となり、前連結会計年度末に比べ90,804千円増加いたしました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,122,626千円となり、前連結会計年度末に比べ814,738千円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が剰余金の配当により38,031千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、397,753千円増加したこと、新規上場に伴う増資により資本金が228,528千円、資本剰余金が228,528千円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、クラウド事業、IT人材事業において、当初見込みを上回る見通しであることから、平成27年12月9日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

(4) 追加情報

(賞与引当金)

前連結会計年度においては、従業員賞与の確定額を未払費用として計上しておりましたが、当第3四半期連結累計期間は支給額が確定していないため、支給見込額を賞与引当金として計上しております。なお、前連結会計年度においては支給確定額152,073千円を未払費用に含めて計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	974,800	1,816,673
売掛金	439,107	512,696
商品	4,762	6,531
繰延税金資産	62,662	52,935
未収還付法人税等	45,512	—
その他	56,685	54,837
貸倒引当金	△7,409	△8,922
流動資産合計	1,576,121	2,434,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	41,828	45,542
工具、器具及び備品(純額)	75,501	83,646
有形固定資産合計	117,330	129,188
無形固定資産		
ソフトウェア	5,106	10,739
無形固定資産合計	5,106	10,739
投資その他の資産		
差入保証金	83,929	97,248
繰延税金資産	105,399	121,750
その他	12,045	9,036
貸倒引当金	△10,676	△7,914
投資その他の資産合計	190,697	220,120
固定資産合計	313,135	360,048
資産合計	1,889,256	2,794,800

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	272	200
未払金	140,948	146,080
未払費用	188,509	20,483
未払法人税等	—	186,244
未払消費税等	111,222	64,155
前受金	123,678	112,250
賞与引当金	—	90,238
その他	13,329	52,521
流動負債合計	577,961	672,173
固定負債		
長期未払費用	3,407	—
固定負債合計	3,407	—
負債合計	581,369	672,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	149,850	378,378
資本剰余金	79,500	308,028
利益剰余金	1,071,178	1,430,901
株主資本合計	1,300,528	2,117,307
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	41	56
為替換算調整勘定	7,317	5,262
その他の包括利益累計額合計	7,359	5,319
純資産合計	1,307,887	2,122,626
負債純資産合計	1,889,256	2,794,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,976,394
売上原価	1,208,585
売上総利益	1,767,808
販売費及び一般管理費	1,158,011
営業利益	609,797
営業外収益	
受取利息	99
為替差益	1,397
還付加算金	558
助成金収入	1,318
その他	258
営業外収益合計	3,632
営業外費用	
株式交付費	7,089
株式公開費用	6,399
営業外費用合計	13,488
経常利益	599,941
特別損失	
固定資産除却損	303
特別損失合計	303
税金等調整前四半期純利益	599,638
法人税、住民税及び事業税	208,516
法人税等調整額	△6,631
法人税等合計	201,885
四半期純利益	397,753
親会社株主に帰属する四半期純利益	397,753

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	397,753
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	15
為替換算調整勘定	△2,054
その他の包括利益合計	△2,039
四半期包括利益	395,713
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	395,713

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年12月9日付での東京証券取引所マザーズ市場への上場にあたり、平成27年12月8日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）及び平成27年12月28日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）を実施いたしました。

これらの結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ228,528千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が378,378千円、資本剰余金が308,028千円となっております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	クラウド事業	IT人材事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,973,363	1,003,031	2,976,394	2,976,394
計	1,973,363	1,003,031	2,976,394	2,976,394
セグメント利益	473,312	136,484	609,797	609,797

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。